



**いつ、何が起きるかわからない！
予測不能な事態への対応が試された1日**

9月8日(火)の放課後は、日頃の防災意識や「自ら判断して行動する力」が試される1日となりました。

生徒たちは帰りの会を終えて順次下校していましたが、直後に天候が急変。愛知県内に線状降水帯が発生し、各地で道路の冠水などが相次ぎました。チャットで生徒へ安否確認を行ったところ、小幡・尾張旭・高蔵寺などの駅で電車がストップしていることがわかりました。

すぐに「まずは冷静になること」「何かあれば連絡すること」を伝え、一人で止まった電車の中にいた生徒は、保護者の方のお迎えで無事自宅へ移動。その他の場所でも足止めとなった生徒たちも、幸い複数人で声を掛け合いながら行動できていました。

時間が経つにつれ雨はさらに強まり、電車の運転再開のめども立たない状況に。「飲み物や食べ物はありますか?」と尋ねると、「あります、大丈夫です」と頼もしい返事が返ってきました。尾張旭駅で足止めとなった生徒は、同じく困っていた低学年の子どもたちを優しくサポートしてくれていたそうです。どのような状況であっても仲間と考え、落ち着いて行動する生徒たちの姿に感銘を受けました。

最終的には、保護者の皆様のご協力のもと無事に帰宅するか、安全のため学校へと戻る対応を取りました。学校に戻った生徒は校内で無事に一夜を明かし、翌朝6時30分の電車で帰宅の途につきました。

私自身、平成5年に鹿児島の実家近くの川が氾濫し、浸水被害や通信遮断で数日間家族の安否がわからず、強い不安を抱えた経験があります。それだけに今回の豪雨でも当時の記憶が頭をよぎりましたが、生徒たちの冷静な判断と、保護者の皆様の温かいご協力のおかげで、全員が無事であったことに心から安堵しております。

「当たり前の毎日」は、決して当たり前のものではない――。日々何事もなく過ごせることに感謝しつつ、今後も防災意識を高めてまいります。ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



9月16日は学習発表会と学級懇談

9月25日(金)で第2クォーターが終わります。

猛暑の日々を乗り切り、全員元気で終業式が迎えられそうです。

第2クォーターの学習発表会は英語になります。

オリバー先生と生徒たちの作り出す授業をご参観いただけたらと思います。

英語に対する意識はかなり高くなってきたと思います。投稿したら、オリバー先生と英語で会話したり、英検の受験へ向けて学習したりして、一人ひとり目標を持って頑張っています。

当日のスケジュールは以下の通りです。

学級懇談会では、普段の英語学習の様子を紹介したり、英語力の現状について、オリバー先生から話をしてもらいます。その後、私の方から日々の生徒たちの生活や学習の状況を話します。また、生徒からの保護者への提案もあるので、ぜひご参加ください。

■3時間目(11:10~11:55)

学習発表会

・英語の授業

・場所:West棟 2階 教室

■4時間目(12:00~12:45)

学年懇談会

・場所:West棟 2階 教室

・内容:英語学習について

日々の生活・学習状況について

生徒からの提案



家庭科の授業風景



9/8の夜のラーニングコモンズ